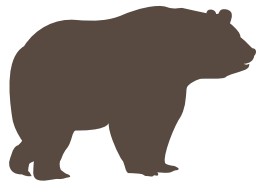


の学校
マルマル
アルテ



第3回マルマルは（ク）（マ）の学校。

「アルテ〇〇の学校」は、誰もが参加できる、小さな発見の場です。
毎回、様々なテーマでゲストを招き、お話を聞きます。

第3回マルマルは (ク) (マ) の学校。

ヒグマはアイヌ語でキムンカムイ (山の神様) と呼ばれ敬われています。アルテピアッツァ美唄の周囲の山にも生息し、ときどき私たちの目の前に姿をあらわします。第3回アルテ〇〇の学校のゲストは、40年にわたってヒグマの研究・保護に携わる前田菜穂子さん。クマは森を育てていると言います。アルテの森で、クマと彫刻と私たちは共存できるのでしょうか？

日 時：2015年10月27日(火) 13:30～(受付13:00～)

場 所：スタジオアルテ (体験工房) 美唄市落合町栄町 アルテピアッツァ美唄内

参加費：1,200円 (一般)、1,000円 (アルテ市民ポポロ)

※交流会参加の場合、+800円

定 員：30名 予約制

申 込：アルテピアッツァ美唄 0126-63-3137 (9:00～17:00 火曜休)

※開催日、アルテピアッツァ美唄は休館日です。

当日のお問合せはカフェアルテ 0126-63-1010 へ。

「アルテ〇〇の学校」は不定期で開催します。
今後の予定…12/13(シ)(カ)の学校
※変更の場合あり

第3回ゲスト

前田菜穂子

ヒグマ学習センター 主宰
自然林再生ネットワーク 代表
室蘭工業大学非常勤講師
北海道大学非常勤講師
ヒグマの会員



1948年 旭川市生まれ、札幌、室蘭で育つ。
1975年 北海道大学理学部生物学科動物学専攻卒業、登別温泉ケーブル株式会社入社。のぼりべつクマ牧場飼育係員となる。
1979年ヒグマと人との共存を目指すヒグマの会結成事務局となる。1984年ヒグマ博物館建設 学芸員となる。1996年室蘭工業大学非常勤講師、2001年北海道大学非常勤講師 現在に至る
子育てはヒグマの子500頭位と30歳を過ぎた息子と娘、孫3人がおります。好きなことはクマの痕跡探しとその謎解き、森の復元。ヒグマと人との共存。子どもたちとクマごっこ。嫌いなことは争い。

認定NPO法人 アルテピアッツァびばい

〒072-0831 北海道美唄市落合町栄町 0126-63-3137
<http://www.artepiazza.jp/>